



3.16(土)

寄り鯨の声を聴く
息が切れるまで
これじゃない歌
あなたが言うなら
セントキルダ映画祭より
招待上映
夢の在処
ひとびとのトリロジー



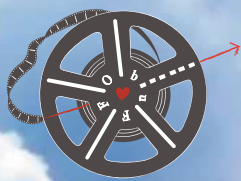
一緒に、新しい世界に飛び込もう

3.17(日)

ふれる
そうとうまぬけ
書架の物語
放送部
在りのままで進め



全国から応募のあった自主映画121点を審査の上、
厳選したセレクト10作品と招待作品を上映。
監督や関係者によるトークセッションも予定しています。
映画の世界に触れ、新しい発見、感動など、
新たな自分の世界を広げてみませんか？



Obu Film Festival

映画に、恋をしよう。

おおぶ映画祭2024

～あつまってみよう、おおぶの映画館へ～

2024

3.16(土).17(日) 愛三文化会館 もちのきホール(817席)

13:00～18:00 ※開場30分前 一日フリーパス券1,000円(前売、当日とも) ※高校生以下無料

2月27日(木)よりチケット発売

チケット 取り扱い窓口 | 愛三文化会館、大府市役所3F文化交流課、
おおぶ文化交流の社

詳細は
おおぶ映画祭
ホームページ、
SNSにて
チェック!



主催: おおぶ映画祭運営事務局、Future Cinema Project、愛三文化会館、大府市 協賛: KeePer 技研株式会社、愛三工業株式会社、株式会社豊田自動織機
お問い合わせ: おおぶ映画祭運営事務局(愛三文化会館内) ☎0562-48-6151

生きる喜びや今伝えるべきメッセージが込められた、選りすぐりの映画を上映。

3/16 (土)

映画の可能性部門



寄り鯨の声を聴く
17分 監督:角 洋介

高校2年生のユーキは、気づけば学校に行けなくなってしまっていた。自分でもどうしたらよいか分からず茫然と過ごしていたある日、従姉妹のエリコが訪ねてくる。海獣学者のエリコは、鯨のスタンディングの調査にユーキを連れ出すことにする。

映画の可能性部門



息が切れるまで
11分 監督:内田 佑季

コロナ禍で中学校生活を送る美好莉子。マスクの着用が任意になると言われ、戸惑いを隠せない。「小学生のときは、なにも考えずに喋(しゃべ)れたのに……」緊張でうまく話せない自分にコンプレックスを抱える莉子は、母親にも反抗的な態度を取ってしまう。日々憂鬱(ゆううつ)が増す中、クラスメイトの作文発表を見て、莉子の気持ちは揺れ動く。

2023部門



これじゃない歌
21分 監督:岡本 崇

遠藤は自らの才能に限界を感じ、音楽活動を辞めることを決意。そんな彼の住む安アパートの隣部屋にギターを抱えた不機嫌そうな女性。春日が引越してくる。2人の状況は対照的、そしてよく似ていた。2人は特に交わることはないまま、互いの人生に大きな影響を与えていく

2023部門



あなたが言うなら
25分 監督:八木橋 ゆり

「好きになっちゃいけない人を、好きになったことはありますか？」深夜ラジオの電話相談。少女と中年ラジオパーソナリティの電話越しの恋愛相談が始まる。一見よくある恋バナは、番組の進行とともに「よくある話」ではなくなっていく。

映画の可能性部門



夢の在処
ひとびとのトリロジー
88分 監督:本村 壮平

二十歳になるまでにキスがしたい…恋も家族も守りたい…すべてを捨てて理想郷で暮らしたい…。他人には話すことのできない夢を探すひとびと。ある時は献身的に。またある時は打算的に…。そんないびつな夢を追い求めるひとびとの三部作。…オフビートな欲求 はずかに波立つ。

3/17 (日)

2023部門



ふれる
14分 監督:鈴木 剛志

移動中の車中でショウゴに父が話をする。なんと12年ぶりに家を出た母が戻ってくるらしい。話を聞いて困惑するショウゴ。だが、不安の先にある仄かな期待。そして疑念。「どうして母は帰ってきたのか」成り行きの為、好奇心の為、疑問の払拭の為、ショウゴは母の待つマンションへと向かった。

映画の可能性部門



そうとうまぬけ
14分 監督:加藤 也大

目の前に広がる映像、そこに映る女性、それを自分だという女性の物語。その映像とは一体何なのか。

映画の可能性部門



書架の物語
33分 監督:長谷川 朋史

本に興味のない健一郎は、たまたま図書室で出会った袖(つむぎ)に心惹かれる。「本が禁止された百年後の未来から来た」と健一郎に囁く袖。妄想と聞き捨てていた健一郎だが、袖が学校の蔵書を盗み出そうとしていることを知って、真相を問いたさず袖の元へ向かう。ところが、図書室で待っていた袖に聞かされたのは驚愕の事実だった。

2023部門



放送部
31分 監督:一田 久作

12時05分の「お昼の放送」でたまたまアクシデントが起きる。そして、その日はたまたまリモートゲストが登場する日だった。放送部の3人は最後まで放送を遂行できるのか!? そんな、日常系会話劇学園もの。

映画の可能性部門



在りのままで進め
92分 監督:松本 勲

子育てをしながら女優を目指す京華。子育てと夢を両立させることの難しさを感じながらもなんとかがみついて頑張っている。結婚や出産を諦めてでも女優を続けるマコ。色んなものを犠牲にして頑張ってきたが、ふと一人であることに寂しさを感じる時もある。映画監督になる夢をもつ、助監督の美奈。女性監督として自分の作品を撮ることを目標に奮闘中。そんな三人が引き寄せ合うようにして出会い、自分たちの力で新しい道を切り拓いていく。

【上映スケジュール】 ※各作品の上映後にトークを予定しています。当日の進行により時間が前後する場合があります。

3.16(土) もちのきホール

12:30~	開場
13:00~	「寄り鯨の声を聴く」(17分) 「息が切れるまで」(11分)
13:45~	「これじゃない歌」(21分) 「あなたが言うなら」(25分)
14:50~	休憩(10分)
15:00~	招待作品・セントキルダ映画祭
15:25~	「夢の在処 ひとびとのトリロジー」(88分)
17:10~	トークセッション
18:00	終演

3.17(日) もちのきホール

12:30~	開場
13:00~	「ふれる」(14分) 「そうとうまぬけ」(14分)
13:50~	「書架の物語」(33分)
14:35~	休憩(10分)
14:45~	「放送部」(31分)
15:25~	「在りのままで進め」(92分)
17:10~	トークセッション
18:00	終演

【会場までのアクセス】
愛三文化会館(大府市勤労文化会館)
〒474-0056 愛知県大府市明成町1丁目330番地
TEL:0562-48-6151
◆JR共和駅下車 西口から徒歩10分



Aisan

Keeper
FOR SMART CAR LIFE

豊田自動織機